

祝辞

—ご入学おめでとう—

学校法人 有朋学園
有朋高等学院 理事長
林 明夫

1. 高校での学習・教科外の活動は、大学・短期大学・専門学校など高校卒業後にすべて役に立つ
(1)このように考え、て少しずつでもよいから学校での学習の予習をし、また、その日の学習をもう一回やり直してすべて身に付けてもらいたい。
(2)教科外の活動にも少しずつでもよいから参加し、学校に慣れてもらいたい。
2. 有朋学院高等学校は
(1)高校生のための学校
・生徒の学習を支援・サポートする
(2)あまり無理をさせない学校
・学習面・教科外活動の面で
(3)ゆっくりと学習・教科外活動をする学校
・困ったことがあったら一人で悩まず、先生に相談を
3. 学力を身に付けるために、少しずつでよいから次の3つを行うこと
(1)「読書」をして著者と対話をし、思慮深さを身に付けること
(2)「新聞」を毎日読み、広く世の中を知る力、自分で考える力を身に付けること
(3)高校時代に自分なりの「学習の仕方」を身に付けること
4. 人生は長い
(1)本当の勉強は社会に出ってから
(2)中学校や高校の勉強を基本にして、勉強を少しずつ積み重ねよう。
(3)学力が身に付いてくると、多様な選択肢のある人生を歩むことができる。
(4)ただし、一番大事なのは健康、心の健康と身体の健康。「健康第一」に考えること。
5. 最後に一言
(1)「自分の道は自分で切り開く」「自己責任(自分で行ったこと責任は自分でとる)」「自助努力(selfhelp 自分の身は自分で助ける)」ということを少しずつ考える。
(2)自分の将来を少しずつ考える。
自分の将来を考える中で、社会のために自分は何ができるか、社会の発展のために自分がなさなければならないことは何かを考える。
(3)そのために、これからこの有朋高等学院で少しずつ勉強する。そう考えていただければ有難い。

以上